

# 九州大学法学部キャンパスツアー

## 施設紹介

### ◆ 九州大学法学部へようこそ！



2018年のキャンパス移転を機に、法学部の関連施設も一新されました。法学部の学生が主に利用するのは「イーストゾーン2号館」と呼ばれる建物です。

学生たちが日々を過ごす空間として、充実した施設と設備を備えています。

今から、九州大学法学部の学生が普段利用している各種施設をご案内していきます。



### ◆ 講義室

法学部が提供する多種多様な授業の形態に合わせて、いくつもの教室が準備されています。

法学部が所在するイーストゾーンの中で、もっとも大きな教室が、この大講義室です。約180人の学生を収容することが可能で、憲法や刑法、民法といった多くの授業がここで開講されています。



そのほかに、受講者の人数や授業形式に合わせて、工夫をこらした多くの教室が利用されています。

### ◆ 少人数ゼミナール

法学部では法学や政治学を学ぶ多くの授業を提供していますが、中でも充実した「少人数ゼミナール(ゼミ)」の存在は目玉のひとつです。大正13年の創立時以来、少人数教育の場としてゼミを重視してきました。現在も様々に特色のある少人数ゼミが数多く設置されています。

こちらは、3年次・4年次の学生を対象とした「高年次ゼミ」の風景です。ゼミという場における、教員と学生、学生相互間の活発な議論は、大学における主体的な学びを体得するための絶好の機会といえます。



### ◆ 法学部学生サロン室/ロッカールーム (写真: 法学部学生サロン室・ロッカールーム)

法学部の学生のみが利用できる、専用のサロン室を用意しています。法学や政治学関係の本や雑誌が置いているほか、毎日最新の新聞を読むこともできます。授業の合間の時間に休憩したり、自習をしたりするスペースとして多くの学生に活用されています。

また、学生生活をサポートするために、法学部ではロッカーを学生一人ひとりに提供しています。



#### ◆ 図書館（写真：図書館（1・2））

九州大学には 5 つの図書館がありますが、法学部の学生が普段から利用するのは、ここ「中央図書館」です。中央図書館は 350 万冊の収蔵能力を誇る国内最大規模の図書館であり、法学や政治学をはじめとした人文・社会科学分野の書籍を中心に広く配架されています。

授業の調べ物、定期試験の勉強、研究のための資料調査といった様々な目的で、学生たちは頻繁にこの図書館に通うことになります。



#### ◆ 食堂（写真：食堂（1・2））

大講義室のすぐとなりには、「ビッグスカイ」と名付けられた学生食堂が設置されています。安価な値段で美味しい料理を食べることができるので、毎日多くの利用者が賑わっています。

また、イーストゾーン内にはビッグスカイ以外にも、「童夢カフェ」や「L-Café」といったカフェテリアが営業しているほか、生協の購買部も充実した品揃えとなっています。

